

報道機関各位

熊本大学

エコファーマを担う薬学人育成プログラム
「第1回エコファーマシンポジウム」を開催します。

文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」として採択された「エコファーマを担う薬学人育成プログラム：環境と生命を守る行動派薬剤師・薬学研究者を目指して」の一環とし、以下の4名の先生をお迎えし、公開シンポジウムを開催します。ご講演頂くのは、環境と福祉の分野でご高名な先生や、外交官・特命全権大使としてのご経験から発展途上国の現状を良くご存じで退官後も途上国の発展のために人的・物質的支援を継続されておられる先生方です。公害病の原点に立ち戻り、環境と福祉、国際性を視点に、これからの大学の対応と果たすべき役割、薬学の貢献について考えてみたいと思います。薬学生、薬学関係者のみならず、一般の方もご自由にご参加ください。広く多くの方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく申し上げます。

記

【日時】平成21年7月28日(火) 13:45~17:30

【場所】熊本大学薬学部 宮本記念館コンベンションホール(熊本市大江本町5-1)

【入場料】無料

【プログラム】演題1:「環境福祉学と薬学の接近」13:45~14:35

炭谷 茂 (恩賜財団 済生会 理事長、環境省元事務次官)

演題2:「つながりめぐる"いのち" - - - 水俣学事始」14:35~15:25

原田正純 (熊本学園大学社会福祉学部 教授)

演題3:「アジアにおける開発途上国と最貧国 教育と保健衛生」15:35~16:25

坂井 弘臣 (熊本ラオス友好協会会長、元ラオス駐在特命全権大使)

演題4:「大学に求められる環境問題への対応」16:25~17:15

小山富士雄 (東京大学 環境安全本部 副本部長 特任教授)

総合討論: 17:15~17:30

総合討論第2部: 17:30~18:30

【薬学部配置図】



【問合せ先】

熊本大学薬学部環境分子保健学
 高濱和夫、白崎哲哉
 電話/FAX 096-371-4335

文部科学省 平成20年度 質の高い大学教育推進プログラム

eco pharma エコファーマを担う
薬学人育成プログラム

第1回

エコファーマシンポジウム

演題1 環境福祉学と薬学の接近

恩賜財団 済生会 理事長、環境省元事務次官
炭谷 茂

演題2 つながりめぐる“いのち” — 水俣学事始

熊本学園大学社会福祉学部 教授
原田 正純

演題3 アジアにおける開発途上国と最貧国 ～ 教育と保健衛生 ～

熊本ラオス友好協会会長、元ラオス駐在特命全権大使
坂井 弘臣

演題4 大学に求められる環境問題への対応

東京大学環境安全本部 副本部長 特任教授
小山 富士雄

参加
無料

7月28日(火) 13:45～17:30

熊本大学薬学部
宮本記念館コンベンションホール

●お問い合わせ先

〒862-0973 熊本市大江本町5-1 熊本大学大学院医学薬学研究部 環境分子保健学分野
高濱 和夫 白崎 哲哉

Tel/Fax 096・371・4335
E-mail:takahama@gpo.kumamoto-u.ac.jp
shirasak@gpo.kumamoto-u.ac.jp

主催：熊本大学薬学部